

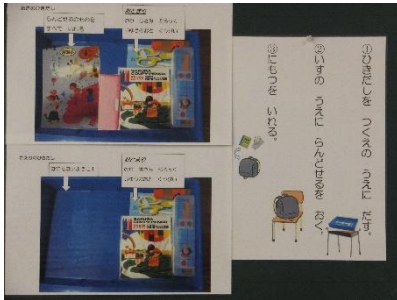
# 小1プロブレム解消のための指導方法等の工夫について

岩国市立岩国小学校

## 学習環境の整備

「視覚支援」を意識した指導法を工夫し、児童が主体的に活動できるように環境を整える。

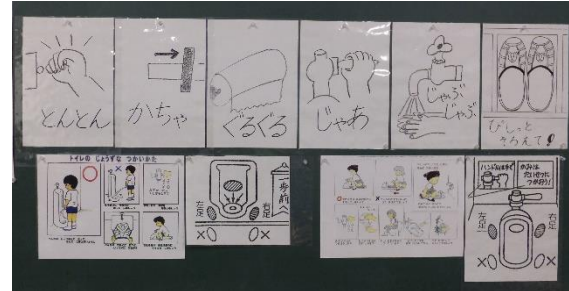
## 学校生活の見通しをもつ支援



登校後の活動を示し、自分で確認して、準備ができるようにした。



コメントを貼った箱を廊下の中央に置くことで、右側歩行を意識付けた。



トイレの使い方の指導において、絵で示したり、写真、動画を使用したりして、理解を図った。

## 成果

登校してからの活動が、自分でできるように、毎日、絵や図を掲示した。そのことにより、習慣化され、新しい生活環境である小学校での生活をスムーズにスタートすることができた。

学校生活の流れを示すことにより、児童が見通しをもつことができるため、不安が軽減し、自主的に活動することができた。

## 学習の見通しをもつ支援



グループ学習  
お助けカードを用意し、児童だけで学習を進められるようにした。

掲示物やパソコンでクイズの流れ・やり方等を示し、授業の流れの理解を促した。

## 成果

国語科「好きなものクイズをしよう」において、クイズの流れやクイズのやり方、気を付けること等をイラストを交えた掲示物やパソコンを活用して示した。多くの指示内容があったが、教員の話をよく聞いて、スムーズにグループ活動を行うことができた。